

(別紙) 評価基準

1 第1次審査の審査基準及び評価点数

審査項目	評価項目	評価基準	配点
企業評価	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度以降の同種業務の実績内容</li> <li>① 廃棄物処理施設整備等基本構想業務</li> </ul>	5点
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・度平成26年以降の類似業務の実績内容</li> <li>① 地域循環圏構想業務（廃棄物処理施設整備を主体とした地域循環圏の実現可能性調査及び事業化計画）</li> <li>② 長寿命化総合計画業務</li> <li>③ 一般廃棄物処理基本計画業務</li> <li>④ PFI 導入可能性調査業務</li> <li>⑤ 地球温暖化対策実行計画業務</li> </ul>	5点
	経営基盤	① 経営基盤は健全か	5点
予定技術者の能力等	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度以降の同種業務の実績内容</li> <li>① 廃棄物処理施設整備等基本構想業務</li> </ul>	5点
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度以降の類似業務の実績内容</li> <li>① 地域循環圏構想業務（廃棄物処理施設整備を主体とした地域循環圏の実現可能性調査及び事業化計画）</li> <li>② 長寿命化総合計画業務</li> <li>③ 一般廃棄物処理基本計画業務</li> <li>④ PFI 導入可能性調査業務</li> <li>⑤ 地球温暖化対策実行計画</li> </ul>	10点
合 計			30点

## 2 第2次審査の審査基準及び評価点数

### (1) 事業実施能力に関する評価項目及び配点

審査項目	主な評価基準 (着目点)	配点
実施体制・方針	① 業務に対する実施方針、実施体制、作業内容及びスケジュールが明確であり、業務の円滑化に対する工夫が見られるか	30点
業務知識	① 廃棄物処理施設整備事業及び基幹改良事業等の国の補助金・交付金に関する知識は十分か	10点
業務理解度	① 組合及び構成市など地域の現状を把握・理解し妥当性のある方針が示されているか	10点
現状調査 基本事項調査	① 本組合及び構成市の現状を認識した調査内容であるか	20点
	② 課題を明らかにすることのできる現状調査内容となっているか	
	③ 処理方式の調査方法は、実態に見合った的確な内容か	
ケース・スタディ 問題点・課題の抽出 基本構想	① 本組合及び構成市の将来を見据えたケースの設定方法の提案となっているか	30点
	② 各ケースの評価項目は適切か	
	③ 事業方式について、実現可能なケースの提案がなされているか	
整合性・工程計画	① その他の計画（総合計画・環境基本計画等）との整合は図られているか	20点
	② 業務実施手順や業務量の把握状況を示す各図の妥当性は高いか	
小計（1）		120点

### (2) 独自提案内容に関する評価項目及び配点

審査項目	主な評価基準 (着目点)	配点
独自提案内容 に関する提案	① 本組合の現状を踏まえた廃棄物処理施設整備の基本方針に対する提案	50点
	② 斬新で実現可能な事業ケースに関する提案	
	③ 事業の達成を図るための手法・手順に関する提案	
	④ 国及び静岡県の最新情報や施策・構想等を踏まえた提案	
小計（2）		50点
合計		170点